

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	近隣の施設との付き合いがない。	近隣小中学校との交流する機会を作る。	市原小学校と連絡調整をし、高齢者の参加が可能な行事イベントの有無、受入が可能かどうか会議を開催する。期日などを協議し、行事イベント参加の調整を図り、実現化して行く。	6ヶ月
2	19	日常生活がまだまだ不活性であり、活動実績が表出しきれしていないため、ご家族様に、日々の生活が具体的に伝えきれないでいる。	活動写真の掲示に力を入れると共に、お便りの中にもふんだんに取り込むようにする。 ご家族も参加しやすい、イベント活動を用意して行く。	イベント写真だけでなく、日常生活も個別写真を意識して撮影するようになっていく。また、撮影したものは、写真にしアルバムとして保存して、個別に渡していつでも鑑賞できるようにする。DVDに焼いて渡せたり、鑑賞できるようにしていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。